

言語活動と学力向上との関連性！

『効果10倍の教える技術』(PHP)

行為	定着率
聞く	10%
見る	15%
聞いて見る	20%
互いに話し合う	40%
人に教える	90%

教師は説明好き。自分の言葉が一番わかりやすい
と思い込んでいる。

子どもの考えを教師の言葉で翻訳することも必要
であるが・・・。

自分の考えを自分の言葉で何とか伝えようとする
子ども、友だちの発言に寄り添いながら言い換えられ
るような子どもを育てるために、時に、言葉を子どもに
預ける勇気が大切。子どもの言葉は磨かれ、定着率
も高くなる。

よく使っている『めあて』はどちらのタイプ？

< Aタイプ >

- 「～について考えよう」
- 「～をまとめよう」
- 「～読みとろう」
- 「～しよう」

< Bタイプ >

- 「なぜ～だろう」
- 「どうすれば～」
- 「～だろうか」「AかBか」
- 「賛成か反対か」

投げかけているのは誰？
子どもがわくわくするのは？
子どもが考えようとするのは？

学ぶ意欲！
学ぶ目的！
学ぶ必然性！

「考える」発問とは？

- 選択や判断する発問
- 二者の比較・関連・発問
- 原因と結果を考える発問
- 分析や要約する発問
- イメージを表現する発問